

4. 主要建設資材の需要動向

(1) セメント

記事提供：(一社) セメント協会

北陸3県における令和7年度第1四半期のセメント出荷状況は前年同期比▲4.0%、2四半期連続のマイナスとなった。

新潟県

前年同期比▲7.3%となった。柏崎刈羽原子力発電所の工事遅れの影響あり。主要部門別は生コンクリート向け同▲9.1%、コンクリート製品向け同▲18.9%、土木向け同+15.9%。

富山県

前年同期比▲7.7%となった。前年に都市再開発事業等の大型案件があったことによる反動減。主要部門別は生コンクリート向け同▲6.6%、コンクリート製品向け同▲19.7%、土木向け同+3.6%。

石川県

前年同期比+8.3%となった。前年、能登半島地震の影響で出荷が減少していたため、その反動増。能登半島地震、奥能登豪雨の復旧工事向けが徐々に出ていている。主要部門別は生コンクリート向け同+8.0%、コンクリート製品向け同▲4.5%、土木向け同+31.5%。

セメント出荷量（令和7年度第1四半期）

(単位:t, %)

	令和6年度	令和6年度			令和7年度
		7月～9月	10月～12月	1月～3月	
新潟県	525,101 ▲ 3.7	139,748 ▲ 10.6	152,414 ▲ 0.2	96,391 ▲ 2.9	126,598 ▲ 7.3
富山県	272,702 ▲ 0.8	73,704 ▲ 2.9	81,014 7.4	53,332 ▲ 2.3	59,668 ▲ 7.7
石川県	236,709 ▲ 5.2	63,396 ▲ 7.6	70,793 11.2	46,805 ▲ 5.5	60,356 8.3
計	1,034,512 ▲ 3.3	276,848 ▲ 8.0	304,221 4.2	196,528 ▲ 3.4	246,622 ▲ 4.0

(注) 上段は実績、下段は前年同期比